

エコセフ10のすすめ

ドライブのための

1 燃費を把握してエコを実感



自分の車の燃費を把握することを習慣にしましょう。日々の燃費を把握すると、自分のエコセフドライブ効果が実感できます。車の燃費計、インターネットでの燃費管理などを使うと便利です。



2 ふ～んわりアクセル

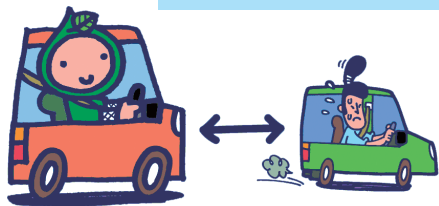
発進から5秒で時速20kmになるくらいが目安。燃費が10%程度改善します。

発進時は、穏やかにアクセルを踏んで発進を。安全運転にもつながる、やさしいアクセル操作を心がけましょう。冬道でのふんわりスタートは、タイヤのスリップを抑え、発進をスムーズにします。

年間でガソリン83.57ℓの省エネ ガソリン代約11,260円節約

3 加速・減速を少なく

速くなったり遅くなったり、速度にムラのある運転は燃費が悪化します。走行中は車間距離に余裕をもち、一定の速度で走ることを心がけましょう。



速度にムラのある運転をすると、市街地で2%程度、郊外で6%程度燃費が悪化します。

年間でガソリン29.29ℓの省エネ ガソリン代約3,950円節約

4 早めにアクセルOFF



停止や減速、下り坂では、早めにアクセルを戻しエンジンブレーキを活用しましょう。冬道でのエンジンブレーキは、タイヤのスリップを防ぎ、安全運転につながります。

エンジンブレーキを使うと、燃料の供給が停止され、2%程度燃費が改善します。

年間でガソリン18.09ℓの省エネ ガソリン代約2,440円節約

5 エアコンの使用は控えめに



こまめに温度・風量を調節し、車内を冷やしすぎないようにしましょう。暖房だけが必要な時は、エアコンスイッチ(A/C)をOFFにしましょう。

温度設定を外気と同じ25℃でエアコンをつけたままにした場合、12%程度燃費が悪化します。

7 お出かけ前に道路交通情報をチェック

お出かけ前に地図やカーナビを活用して走行ルート計画・準備しましょう。渋滞・交通規制などの道路交通情報をチェックして渋滞を避け、燃料と時間を節約しましょう。



1時間のドライブで道に迷い、10分間余計に走行すると、17%程度の燃料を消費します。

6 駐停車時はアイドリング・ストップ

待ち合わせや荷物の積みおろしなどの時は、アイドリング・ストップを。^{*1}現在の乗用車では、寒いときも基本的に暖機運転は不要です。^{*2}エンジンをかけたらずくに出発しましょう。

^{*1}自動アイドリング・ストップ機能搭載車は除く。
^{*2}20℃程度の極寒冷地など特別な状況を除く。

10分間のアイドリング(エアコンOFFの場合)で130cc程度の燃料を消費します。

年間でガソリン17.33ℓの省エネ ガソリン代約2,330円節約

駐停車以外の、交差点でのアイドリング・ストップは次のことに気をつけましょう。

- 坂道ではアイドリング・ストップしない。
- エアバッグなどの安全装置や方向指示器などが作動しないため、先頭車前付近でのアイドリング・ストップはしない。
- バッテリーあがりなどでエンジンが再始動しなくなることがあるので注意。
- アイドリング・ストップ中に何度かブレーキを踏むとブレーキが効きにくくなる。
- 手動アイドリング・ストップは、慣れないと誤動作や発進遅れが生じる。



8 タイヤの空気圧はこまめにチェック

タイヤの空気圧^{*3}が適正値より不足すると燃費が悪化するだけでなく、走行性能が低下したり、タイヤの寿命を縮めるなどの悪影響も。エンジンオイル、オイルフィルタ、エアクリナエレメントなどの定期的な交換によっても燃費が改善します。こまめなチェックを心がけましょう。

^{*3}タイヤの空気圧は1ヶ月で5%程度低下します。

空気圧が適正値より50kPa(0.5kg/cm²)不足すると、市街地で2%程度、郊外で4%程度燃費が悪化します。

9 不要な荷物はおろしましょう



車に積み込む荷物の重量は、燃費に影響します。運ぶ必要のない荷物は車からおろして走りましょう。また、車の燃費は、空気抵抗にも敏感。スキーキャリアなどの外装品は、使用しないときには外しましょう。

100kgの荷物を載せて走ると、3%程度燃費が悪化します。

10 駐車する場所に注意

交通の妨げになる場所での駐車は、交通渋滞をもたらす、他の車の燃費を悪化させます。渋滞や交通事故の原因にもなる迷惑駐車はやめましょう。



エコカーも、もっとエコセフ!



エコカーも油断しないで! エコセフドライブで低燃費を実現。

エコカーも、ガソリン車と同様のエコセフドライブが大事。せっかくの低燃費性能をしっかりと引き出すためにガソリン車同様のエコセフポイントに気をつけて走行しましょう。

ハイブリッド車・電気自動車は走行音が静か。歩行者にはさらに注意!

走行音が静かなハイブリッド車や電気自動車は、歩行者から気づかれにくいことがあります。特に発進時やバック、低速走行時には歩行者や自転車に細心の注意を払いましょう。

※本リーフレットは、エコドライブ普及連絡会(警察庁、経済産業省、国土交通省、環境省)の「エコドライブ10のすすめ」に基づき制作しています。
※ガソリン節約量は、北海道経済産業局「実践!おうちで省エネ」に基づき制作しています。ガソリン単価は、134.7円/ℓ【資源エネルギー庁「石油製品価格調査」(R2.9.28現在)】で算定。

※ハイブリッド車、電気自動車、低燃費ガソリン車などの低公害車